

## 議事録

審議会等名称	令和6年度第1回神奈川県政府調達苦情検討及び入札・契約監視委員会
開催日時	令和6年9月3日(火) 10:00~11:30
開催場所	Web会議システムによる開催(事務局:新庁舎12階県土整備局大会議室)
出席者	勝地 弘 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府・研究院(都市基盤)教授 石津 寿恵 明治大学経営学部 専任教授 田中 稲子 横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院教授 村瀬 景子 弁護士
欠席者	志賀 裕朗 横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院教授

### 議事

- 1 令和5年度神奈川県政府調達の実績について(報告)
- 2 抽出事案の審議
- 3 入札・契約手続きの運用状況等について(報告)
- 4 その他(報告)

1 令和5年度神奈川県政府調達の実績について

2 抽出事案の審議

#### 【勝地委員】

- (1) 一般競争入札 整理番号88「神奈川県加賀町警察署元町交番ほか466施設で使用する電力【概算総価入札】」(警察本部)

契約金額が大きく、一者入札。業務内容と入札状況を知りたい。

- (2) 随意契約(工事) 整理番号7「橋りょう補修工事 県単(その4)」(県土整備局)

本件は、契約金額が大きい工事の随意契約であることから、関連工事の内容と一体性、緊急性について伺いたい。

#### 【石津委員】

- (1) 一般競争入札 整理番号383「共通利用パソコンの借入れ」(総務局)

金額が大きく、借入れと購入の選択の基準について。ランニングコストも含め借入れにメリットがあるか知りたい。

また金額の問題とサービスのトータルで総合的に比較している点があるか聞きたい。

3者しか来なかった理由、業者は契約を終了した業者から入れ替わったか聞きたい。

- (2) 随意契約(工事) 整理番号36「神奈川県警察54警察署行政情報ネットワークLAN配線工事」(警察本部)

予定価格との落札率が 39.34%であって、工事の随意契約で、警察案件 6 件はいずれも予定価格との落札率が低い。完成時期との関係のようだが、計画的に行うなど改善できることもあるのではないかと考え、説明を希望した。

## (1) 神奈川県加賀町警察署元町交番ほか 466 施設で使用する電力【概算総価入札】

【資料により警察本部から説明】

<質疑>

### 【勝地委員】

使用量の見込みの算定根拠、それに基づき積算額が決まると思うので考え方を知りたい。エネルギー需給の変動で、契約途中で単価が変わる例も聞いたことがあるが、そのリスクや考え方を知りたい。

### 【警察本部】

積算は、過去 1 年の実績を予定電力量とし、料金単価は神奈川県域の電力会社の単価を参考に積算している。

### 【勝地委員】

実際の使用量は入札時から変動すると思うが、精算払いか？応札資格者は 28 者あるが、1 者だったのは、条件が厳しいのか、1 者になった推定される理由があれば聞きたい。

### 【警察本部】

概算総価入札を行っているため、使用量に対し契約単価を乗じた実績払いである。

1 者入札の要因として、官公庁の低圧電力に対応できる業者が少ない、また施設数が多いため対応が難しい、さらに燃料調整費は旧一般電気事業者の単価を想定した仕様であるため、独自単価を設定している業者は消極的になることが推定される。

### 【田中委員】

再生可能エネルギー電力は交番のみに供給しているのか？警察全体に占める割合を知りたい。

### 【警察本部】

令和 5 年度は再生可能エネルギーを条件としていないため、供給していない。

## (2) 共通利用パソコンの借入れ

【資料により総務局から説明】

<質疑>

### 【石津委員】

この案件は特殊な内容ではないと思うが、応札者が 3 者しかでなかった理由（もっと出てもいいのでは）。手を挙げた業者が限られた理由を知りたい。また満了した業者と同じ業者か知りたい。仕様書では通信回線の敷設工事を求めているが、同じ業者だったら不要であり、価格に差がでてくると考えた。

**【総務局】**

応札者が3者の理由は知り得ない。推測になるが、5千台に相当するPCの提供と保守サポートを組み上げ、提供できる業者は多くないと聞いたことがある。

また、契約満了した4年前の落札事業者と今回の落札業者は、社名変更しているものの、同じである。通信回線について、今回のキャリアはソフトバンク（の回線）を提案されている。前回も同じ提案だった。

**【石津委員】**

承知した。結果としては同じ業者だったということだが、工事不要の見積で出してきた、他者もソフトバンクだったら不要の見積となるのか？

**【総務局】**

当方から回線の事業者を予め開示することはない。もしソフトバンクを提案されていれば、新たな通信回線の敷設をするか否かは事業者の判断となる。

**【石津委員】**

継続的な事業は業者が有利と思い、確認した。

**【勝地委員】**

保守にはセキュリティ対応やトラブル対応は含まれているか

**【総務局】**

保守は一般的な故障、交換と盗難・紛失の窓口設置まで。一般的なセキュリティ対策は庁内で別に対応している。

**【田中委員】**

リースPCで業務を行っているとのことだが、データ管理はどのようにしているか？

**【総務局】**

ファイルサーバを別途設けている。

**【村瀬委員】**

ほかのPCも同じ期間で入れ替えるのか？

**【総務局】**

すべて4年サイクルである。

### (3) 橋りょう補修工事 県単(その4)

【資料により県土整備局から説明】

<質疑>

【勝地委員】

本案件の工事は橋梁の補修工事で既発注の工事との一体性、緊急性という観点から随意契約をしているとのことだが、既発注も本案件も橋梁の補修工事であるということか。両工事の内容や経緯について、もう少し詳細に教えて欲しい。

【県土整備局】

既発注工事は、工事費 4.7 億円の橋脚巻立て工事を完成させるというもので、現場の湘南大橋は相模川河口部に位置する橋である。当初は海から船を寄せ、仮締切りをして施工することを想定していたが、船が近づけないくらい水深が浅いことが判明したため、急遽、仮橋を設置して施工する工法に変更した。工法変更に伴い、内水面漁業者や河川管理者である国土交通省との調整が生じたこと、また、渇水期に限定した工事ということもあり、どうしても令和6年3月末までに完成することができず、既発注工事の受注者と随意契約を行い、なんとか渇水期限内に完成させたという工事である。

【勝地委員】

新規の随意契約ではなく、変更契約をすることはできなかったのか。

【県土整備局】

既発注工事は当初契約から3年が経過していた工事で、既に事故繰越しも行っていったことから地方自治法上これ以上繰越しができない状況にあり、変更契約ではなく随意契約を行った。

### (4) 神奈川県警察 54 警察署行政情報ネットワーク LAN 配線工事

【資料に基づき警察本部から説明】

【石津委員】

本案件は随意契約で落札率が 39.34% で極端に低く、想定の 4 割程度で目的が達成できる工事となる。当初入札の額と随意契約の見積合せの額を比較すると、極端に高くしている業者もいれば、極端に低くしている業者もいる。随意契約の見積合せでは、当初入札から条件を変更したのか伺いたい。

次に当初入札の設計・積算のために参考見積を取得したとのことで、この参考見積の提出業者も入札に参加しているが、入札額が参考見積額と比べて極端に低くなった理由について伺いたい。

最後に、警察本部の随意契約では、本案件を含め 6 件が随意契約の理由として「一般競争入札で不調となったが、完成時期を延期できないため。」とある。他部署との関係で完了時期が決定されている場合は何か工夫することで随意契約を避けることができなかったのか伺いたい。

【警察本部】

1 点目については条件を変更していない。2 点目については業者の意向ということもあり、こちら

では確認できていない。3点目については他部署との調整のなかで、余裕をもった工期を設定できるように努めるとともに、早期発注できるようしっかり計画を立てて行っていきたい。

#### 【石津委員】

わかりました。1点目と2点目については、このような特殊な状況であった場合には、今後の契約のためにも必要に応じて調査することを検討してもよいのではないかと感じた。

#### 【村瀬委員】

本件は、落札者が、当初入札では最低制限価格未満となってしまったことから、随意契約の見積合せ時には額を極端に高くしてきたという事案である。発注部署では同種工事の執行した実績がなく、予定価格の設定が難しかったようであるが、工事内容は LAN 配線工事で一般的な工事であるように見受けられる。執行実績のある他部署に相談することはできなかったのか。

#### 【警察本部】

発注にあたっては経験のある部署にも相談していたが、工事価格の相場までを相談できていなかったもので、今後、改善していきたい。

### 3 入札・契約手続の運用状況等について

ア 入札・契約方式別発注状況等について

イ 指名停止の状況について

【資料に基づき会計局及び県土整備局から説明】

### 4 その他（報告）

次回開催日（令和7年3月4日 10時～）と当番委員の確認（田中委員/村瀬委員）

以上